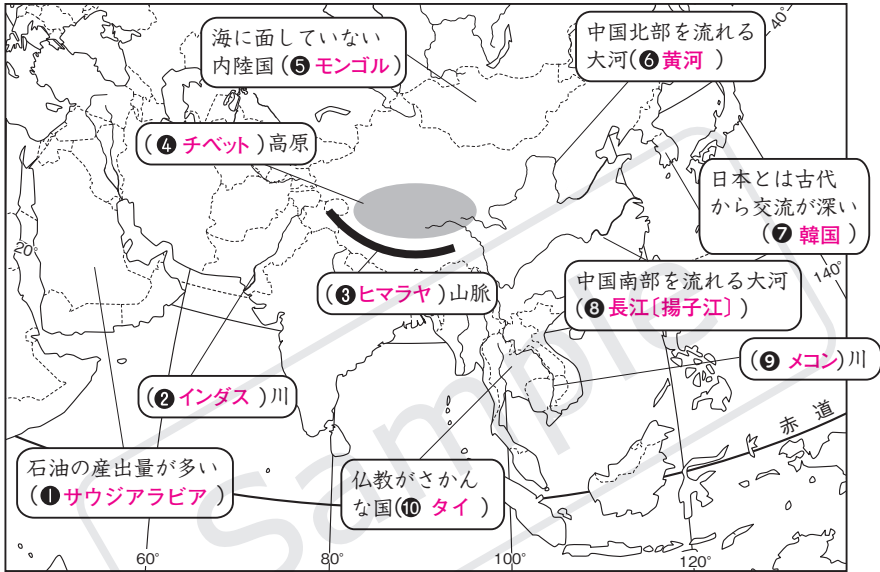


2 世界の諸地域

次の空欄にあてはまる語を答えなさい。

1 アジア州

A アジアの自然と人口

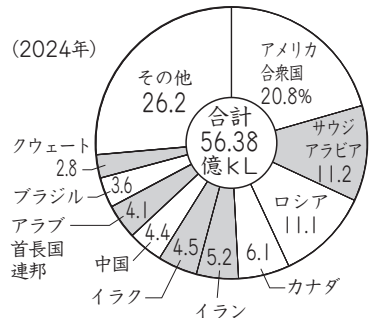


- (1) 東アジアの多くの気候は、(温)帯で、東南アジアから南アジアにかけては(熱)帯が広がるが、大陸北部のシベリアは寒帯や亜寒〔冷〕帯、内陸部は(乾燥)帯、中央の高地は高山気候である。
- (2) (季節風〔モンスーン〕)の影響で、海岸に近いアジア東部では、四季が明確であり、インドシナ半島やインドなどでは雨季と乾季がある。
- (3) 約 14 億人の人口をかかえる中国では、人口増加をおさえるため、2015 年に廃止されるまで(一人っ子政策)を実施してきた。
- (4) 中国の人口の 9 割以上は、(漢族〔漢民族〕)という民族が占めている。
- (5) 約 14 億人が暮らす(インド)は、中国とならんで人口が多い国である。

2 世界の諸地域

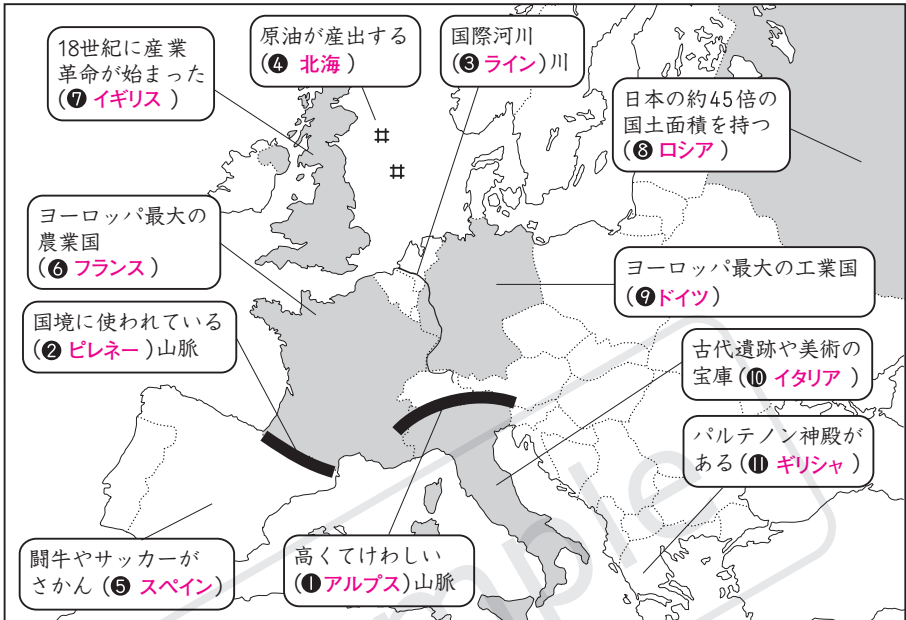
B アジアの産業・生活

- (1) 1970年代以降、工業化が進んで急成長した、韓国・台湾・ホンコン・シンガポールをまとめてアジア(**NIES**) [新興工業経済地域]とよぶ。
- (2) タイ・マレーシア・インドネシアなど、東南アジアの11か国は、経済発展と相互援助を目的に(**ASEAN(東南アジア諸国連合)**)を結成している。
- (3) 中国では、シェンチェンやアモイなどの沿岸部に外国企業が進出しやすい条件を整えた(**経済特区(経済特別区)**)を設置して、工業化を進めている。
- (4) 世界各地で活躍している中国系の人々を(**華人**)とよぶ。
- (5) 1990年代以降、経済の自由化が進んだインドでは、ベンガルールで(**情報通信技術(ICT)**)産業が発展し、自動車産業なども成長している。
- (6) 西アジアで石油(原油)を産出する国々は、**OPEC(石油輸出国機構)**に加盟し、共同で生産量や価格の調整などを行っている。
- (7) 東南アジアの降水量の多い地域では、稲作がさかんで、年に2回米をつくる(**二期作**)も行われている。
- (8) 東南アジアでは、植民地時代につくられた(**プランテーション**)とよばれる大規模な農園で天然ゴムやコーヒーなどが栽培されているが、大規模な開発による(**熱帯雨林**)の減少が問題になっている。
- (9) マングローブが広がる海岸で養殖される(**エビ**)やフィリピンの農園でつくられる(**バナナ**)などは、日本へさかんに輸出されている。
- (10) 急速に人口が増加した東南アジアの都市では、(**スラム**)とよばれる粗末な建物が密集する地区や、交通渋滞などの都市問題が発生している。
- (11) 西アジアでは多くの人々が(**アラビア**)語を話し、(**イスラム**)教の信者である。
- (12) 右のグラフは西アジアで多く産出される(**原油(石油)**)の国別生産量割合を表している。
- (13) 中央アジアにはアジアの東西を結ぶ(**シルクロード(絹の道)**)の歴史的遺産が多く、観光客も増えている。



(2025/26年版「世界国勢図会」)

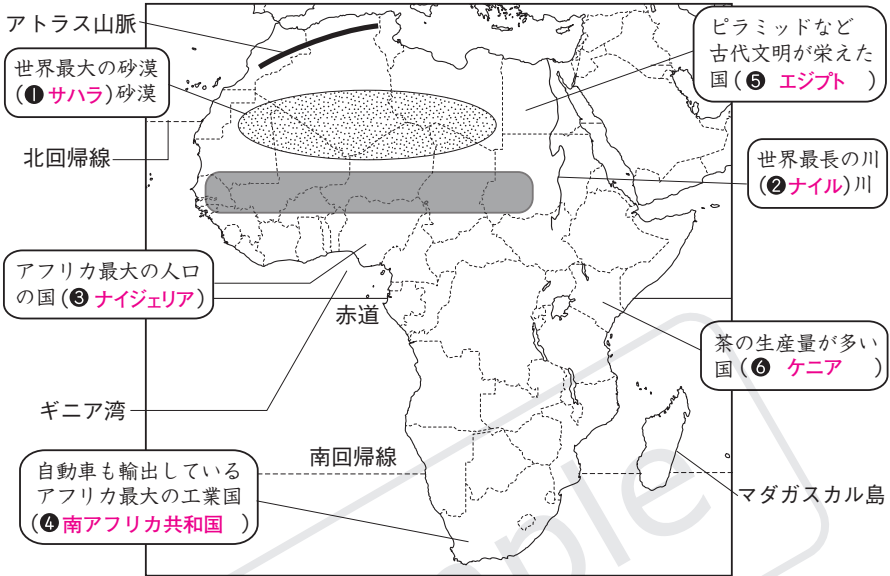
2 ヨーロッパ州




- (1) ヨーロッパの多くの国は、日本より高緯度に位置しているが、暖流の（北大西洋海流）とその上を吹く（偏西風）の影響で比較的温暖である。
- (2) ヨーロッパの北西部では（ゲルマン）系言語、南部では（ラテン）系言語、東部では（スラブ）系言語がおもに話されている。
- (3) ヨーロッパ北西部や東部では、小麦などの栽培と牧畜を組み合わせた（混合）農業がさかんである。地中海沿岸では、夏は乾燥に強いオレンジや（オリーブ）、ぶどうなどを栽培し、冬は降水を利用して小麦を栽培する。
- (4) ヨーロッパの国々は、（ヨーロッパ連合[EU]）という地域統合組織をつくり、政治・経済上の協力を進めている。
- (5) (4)の多くの国々では、（ユーロ[EURO]）という共通通貨が導入されている。
- (6) ごみのリサイクルや再生可能エネルギーの活用など、（持続可能）な社会を実現するための取り組みが積極的に行われている。
- (7) ⑧のシベリアでは、（タイガ）とよばれる針葉樹林の森林や、一年中こおったままの永久凍土の土地が広がる。

2 世界の諸地域

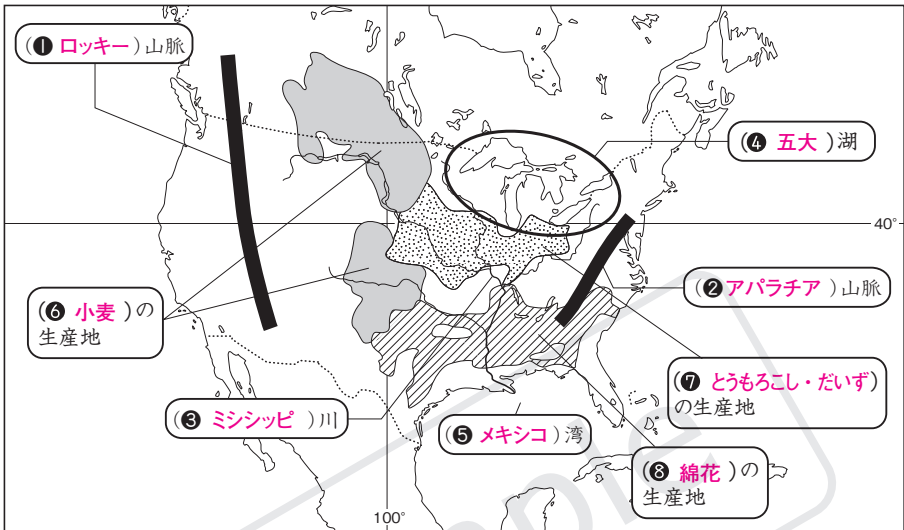
③ アフリカ州



- (1) アフリカの赤道付近には熱帯雨林が広がり、赤道からやや離れた所には(**サバナ**)の草原、その外側には、たけの短い草原が広がる(**ステップ**)と砂漠が見られる。
- (2) ①砂漠の南側に  で示した地域は(**サヘル**)とよばれ、少量の雨が降り、樹木や草が少しだけ生えていて、砂漠化が急速に進行している。
- (3) 中央アフリカや南アフリカでは、英語やフランス語など、植民地時代の旧宗主国の言語を(**公用語**)にしている国が多い。
- (4) 北アフリカでは(**アラビア語**)が話され、(**イスラム教**)の信者が多い。
- (5) 大規模な農園である(**プランテーション**)で、カカオや天然ゴム・油やし・コーヒー・らっかせい・綿花などが商品作物として栽培されている。
- (6) アフリカは、地球上で埋蔵量が少ない(**レアメタル(希少金属)**)が豊かである。一方で、限られた商品作物や鉱産資源の生産・輸出にたよる(**モノカルチャー**)経済の国が多く、経済の不安定さが問題になっている。
- (7) EU をモデルにアフリカ諸国の地域統合をめざす(**アフリカ連合(AU)**)が2002年に発足し、アフリカ諸国のさまざまな課題に協力して取り組んでいる。

4 北アメリカ州

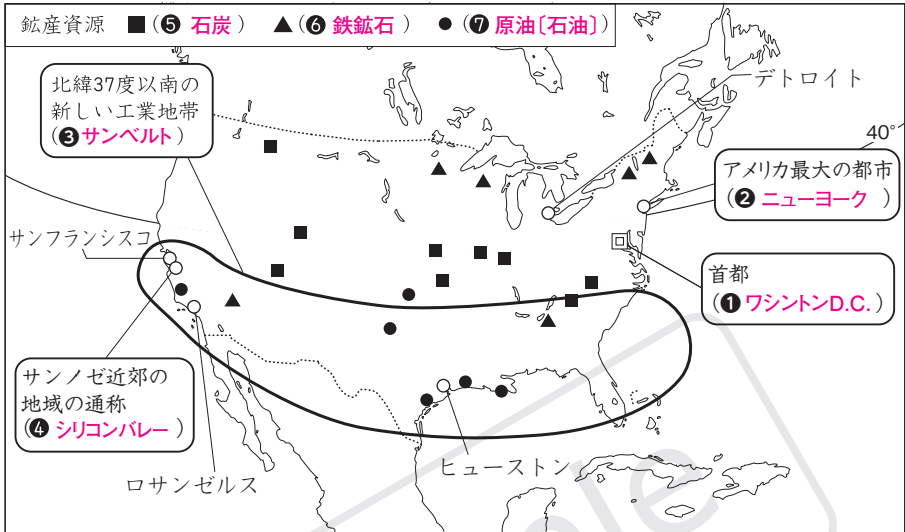
A 自然と農業



- (1) 北アメリカの北緯 40 度以北は、亜寒〔冷〕帯・(寒)帯の気候で、北緯 40 度以南は西経 100 度付近を境に、東側は(温)帯、西側は(乾燥)帯で砂漠も見られる。
- (2) 西部の①山脈と東部の②山脈の間には、西から順に(グレートプレーンズ)・(プレーリー)・中央平原という広大な草原が広がっている。
- (3) 西経 100 度より西側は、降水量が少ないため、牧草地として利用され、肉牛の(放牧)がさかんである。
- (4) 世界有数の農産物の生産国で、とうもろこし・だいず・小麦などの世界有数の輸出国であるアメリカ合衆国は「(世界の食料庫)」とよばれている。
- (5) 農業がさかんなアメリカ合衆国では、大型機械を使って、その土地の気候・土壌に合った作物を大量に栽培する(適地適作)が行われている。
- (6) アメリカ合衆国では、少ない労働力で広い面積の農場を経営するため、大型の農業機械の導入やコンピュータでの生産管理、(バイオテクノロジー)による新しい種子の開発を進めるなど、(企業)的な農業が主流になっている。

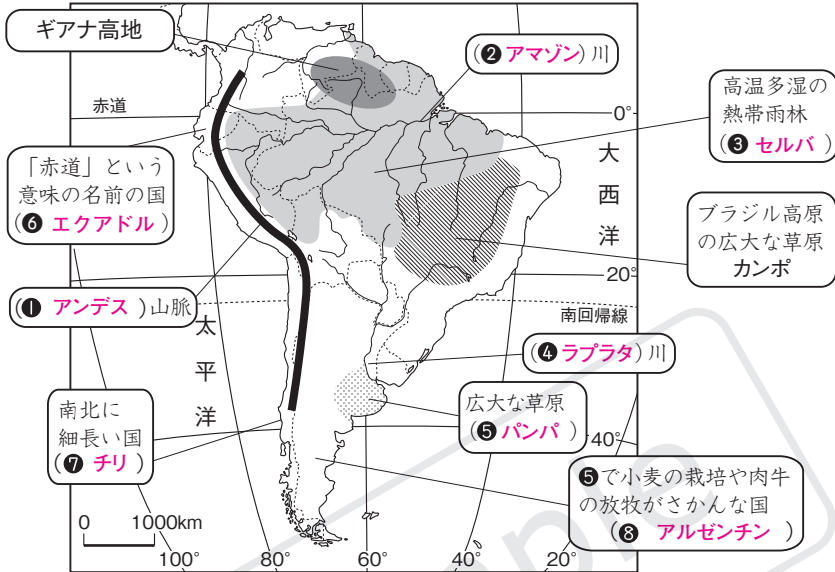
2 世界の諸地域

B 鉱工業と文化



- (1) 近年、アメリカ合衆国では、エレクトロニクス・航空宇宙・コンピュータなどの(ハイテク(先端技術))産業が発達している。一方、五大湖沿岸の地域では、古くから自動車工業などが発達している。
- (2) アメリカ合衆国には、世界各地に工場や子会社をつくり、国境をこえて経済活動を行う(多国籍)企業が多く見られる。
- (3) カリフォルニア州の(4)とよばれる(ICT) (情報通信技術) 関連企業が集中する地域では、新しい技術の研究や開発が行われている。
- (4) カナダでは、豊富な森林資源を利用した林業や(製紙) 工業がさかん。
- (5) アメリカ合衆国・カナダ・メキシコは(USMCA) という協定を結んで、自由貿易と保護貿易の要素を組み合わせながら経済的な結びつきを強めている。
- (6) 北アメリカ大陸の先住民を(ネイティブアメリカン) といい、近年、人口が増えているスペイン語を話す移民の人々を(ヒスパニック) という。
- (7) アメリカでは英語、カナダでは英語と(フランス) 語、メキシコでは(スペイン) 語が多く話されている。
- (8) 各国で販売や生産を行う(多国籍企業) の進出とともに、ファストフードや大型ショッピングセンターなどがアメリカから世界に広まった。

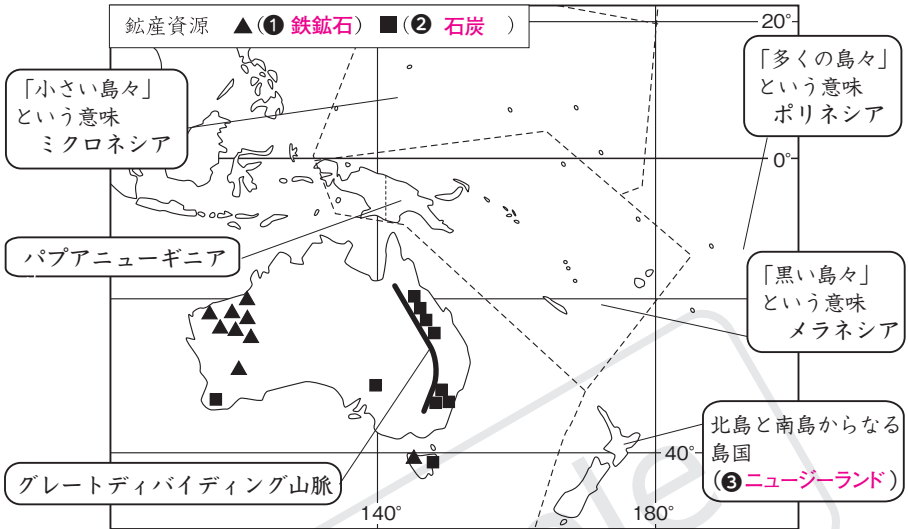
5 南アメリカ州



- (1) 南アメリカ大陸では、熱帯から寒帯までのさまざまな気候が見られるが、チリ北部の太平洋岸やアルゼンチン南部は(**乾燥**)帯の気候である。
- (2) 15～16世紀にアンデス地方で栄えた(**インカ**)帝国は、(**スペイン**)人にほろぼされた。
- (3) 南アメリカ大陸の先住民を(**インディオ**)というが、最近では先住民と白人の間での混血が進み、(**メスチソ**)とよばれる混血の人々が増えている。
- (4) ブラジルでは、さとうきびを原料とする、新しいエネルギー源として注目されている(**バイオエタノール**)の生産が拡大している。
- (5) ③の熱帯雨林では、木を焼きはらって畑をつくり、焼いてできた灰を肥料にする(**焼畑**)農業が、先住民によって行われている。
- (6) 南アメリカ大陸は、世界有数の生産量のブラジルの(**鉄鉱石**)、世界一の生産量のチリの(**銅**)など、豊富な地下資源にめぐまれている。また地球上で埋蔵量が少ない(**レアメタル(希少金属)**)も豊かである。
- (7) ①山脈の高地は、昼と夜の気温差が大きい高山気候。荷物の運搬に利用するリャマや毛を衣類に利用する(**アルパカ**)の放牧が行われている。

2 世界の諸地域

⑥ オセアニア州



- (1) オーストラリアの北部は(熱)帯の気候だが、南東部や南西部は(温)帯の気候で人口も集中している。
- (2) オーストラリアは、草原や砂漠が大陸全体の約3分の2を占めることから「(乾燥大陸)」とよばれる。
- (3) 太平洋の島々は、火山島と(さんご)礁の島々からなる。
- (4) オーストラリアの先住民を(アボリジニ)、ニュージーランドの先住民を(マオリ)とよぶ。
- (5) ニュージーランドでは(羊)の飼育がさかんで、人口の約5倍の頭数を飼育している。
- (6) オーストラリアのかつての貿易相手国はイギリスなど欧米諸国が中心であったが、近年では日本や最大の貿易相手国である(中国)などのアジア諸国との貿易が多くなっている。
- (7) オーストラリアでは①や②などの鉱産資源が、地面を直接けずる(露天掘り)で採掘されている。
- (8) かつて、オーストラリアでは、白人以外の移民を制限する(白豪主義)政策が取られていたが、現在では多文化社会への取り組みが進められている。

基本完成チェックテスト

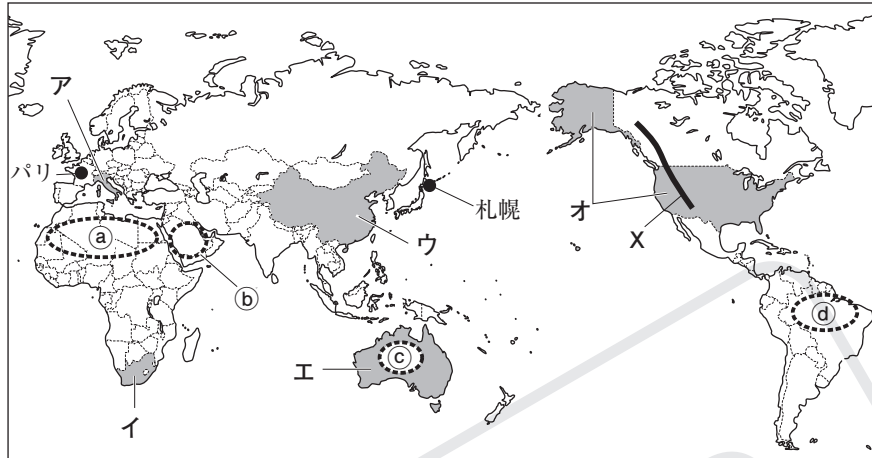
名前

制限時間

15分

社会

1 次の地図を見て、あとの問いに答えなさい。



- (1) 次のⅠ～Ⅲのことがらにあてはまる国を、地図中のア～オから1つずつ選び、記号で答えなさい。
- Ⅰ かつては白人以外の移民を制限する政策をとってきたが、今では多文化社会への取り組みが進行している。
 - Ⅱ ヒスパニックとよばれる、スペイン語を話す人々の数が増えている。
 - Ⅲ 人口の増加をおさえるため、2015年まで「一人っ子政策」を実施していた。
- (2) 次の文中の空欄にあてはまる語の組み合わせとして正しいものを、あとのア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ・南アメリカ大陸では先住民を(①)というが、最近では先住民と白人の間での混血が進み、(②)とよばれる混血の人々が増えている。
- ア ①-インディオ, ②-マオリ イ ①-インディオ, ②-メスチソ
 ウ ①-イヌイット, ②-マオリ エ ①-イヌイット, ②-メスチソ
- (3) 右の資料は、地図中の札幌とパリの1月と7月の平均気温を比較したものである。2つの都市の気温について述べた次の文中の空欄にあてはまる語を答えなさい。
- | 都市名 | 1月の平均気温(℃) | 7月の平均気温(℃) |
|-----|------------|------------|
| 札幌 | -3.2 | 21.1 |
| パリ | 4.6 | 20.4 |
- (「データブック オブ・ザ・ワールド 2025年版」による)
- ・札幌とパリは北半球のほぼ同緯度に位置しているが、(①)の方が1月の平均気温が高いのは、暖流の(②)とその上を吹く偏西風の影響によるものである。
- (4) 地図中のa～dで示した地域のうち、異なる気候帯の地域を1つ選び、記号で答えなさい。
- (5) 地図中のXの山脈を何というか、その名称を答えなさい。

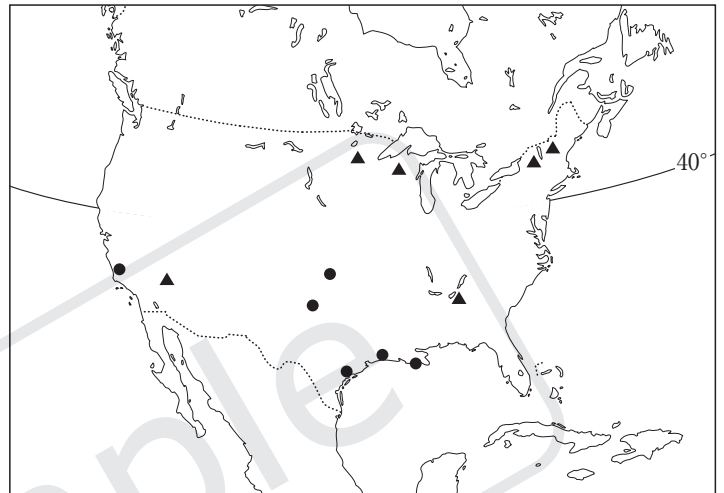
② 次の空欄にあてはまる語を答えなさい。ただし、(2)はアルファベットの略称で答えなさい。

(1) 東南アジアでは、植民地時代につくられた()とよばれる大規模な農園で天然ゴムやコーヒーなどが栽培されている。

(2) 1970年代以降、工業化が進んで急成長した、韓国・台湾・ホンコン・シンガポールをまとめてアジア() [新興工業経済地域]とよぶ。

(3) アフリカには、限られた種類の商品作物や鉱産資源の生産・輸出にたよる()経済の国が多く、経済の不安定さが問題になっている。

(4) 右のアメリカ合衆国の地図中の▲は(①)のおもな産出地、●は(②)のおもな産出地を示している。



(5) 南アメリカ大陸は、ブラジルの鉄鉱石やチリの()などが世界有数の生産量となっており、豊富な地下資源にめぐまれている。

(6) ニュージーランドでは()の飼育がさかんで、人口の約5倍の頭数を飼育している。

(7) オーストラリアの東部には(), 北西部には鉄鉱石などの鉱産資源があり、地面を直接けずる露天掘りで採掘されている。

③ 次の空欄にあてはまる語を答えなさい。ただし、(1)・(2)・(4)はアルファベットの略称で答えなさい。

(1) タイ・マレーシア・インドネシアなど、東南アジアの11か国は経済発展と相互援助を目的に()を結成している。

(2) ヨーロッパの国々は、()という地域統合組織をつくり、政治・経済上の協力を進めている。

(3) アフリカでは、(2)にならってアフリカ諸国の地域統合をめざす()が2002年に発足し、アフリカ諸国のさまざまな課題に協力して取り組んでいる。

(4) アメリカ合衆国・カナダ・メキシコの3国は()とよばれる協定を結んで、自由貿易と保護貿易の要素を組み合わせながら経済的な結びつきを強めている。

4 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

世界の国々では、それぞれの地域のさまざまな条件に合わせた産業が発達している。なかでも農業は a 自然環境との関わりが大きく、b 各地で特色のある農業が見られる。また、c 工業は、その地域で産出する資源や製品の消費地などとの関連も大きい、d 歴史とも関係していて、工業化が進んだ国がある一方で、e 資源に恵まれていながらも経済発展が遅れている国もある。

(1) 下線部 a について、ロシアのシベリアは冬の寒さが特に厳しいことから、人々は () とよばれる一年じゅうこおったまの土に高床の建物を建てて暮らしている。空欄にあてはまる語を漢字4字で答えなさい。

(2) 下線部 b について、次の各文の空欄にあてはまる語を答えなさい。

- ① ヨーロッパ北西部や東部では、小麦などの栽培と牧畜を組み合わせた () 農業がさかんである。
- ② ヨーロッパのアルプス山脈より南の () 沿岸では、夏は乾燥に強いオレンジやオリーブ、ぶどうなどを栽培し、冬は降水を利用して小麦を栽培する農業が行われてきた。
- ③ 世界有数の農産物の生産国で、とうもろこし・小麦・だいずなどの世界有数の輸出国であるアメリカ合衆国は「世界の () 」とよばれている。
- ④ アメリカ合衆国では、大型機械を使って、その土地の気候・土壤に合った作物を大量に栽培する () の農業が行われている。

(3) 下線部 c について、次の各文の空欄にあてはまる語を答えなさい。

- ① 中国では、シェンチェンやアモイなどの沿岸部に外国企業が進出しやすい条件を整えた () を設置して、工業化を進めている。
- ② ヨーロッパ最大の工業国は () である。
- ③ アメリカ合衆国のカリフォルニア州には、 () とよばれる ICT 関連産業がさかんな地域があり、研究・開発に関連する企業が集まっている。

(4) 下線部 d について、18 世紀に産業革命が始まり、世界の工業の中心地になった国はどこか、国名を答えなさい。

(5) 下線部 e について、右のグラフは何の国別生産量割合を示したグラフか、資源の名称を答えなさい。

